



関市板取の「杉」



■会 長 加藤照彦 ■副会長 西田泰幸 ■幹 事 伊佐治啓司



関市民 1000 人が参加して創りあげた  
シャインカービンアート『関二鳥』

## D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



SERVE TO CHANGE LIVES

2021 ~ 2022 年度国際ロータリーテーマ

『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』 SERVE TO CHANGE LIVES

RI 会長：シェカール・メータ

関ロータリークラブ会長テーマ

『和衷協同』 56 代会長：加藤照彦



### 本日のプログラム

第 2601 回例会 2021 年 7 月 13 日（火）  
ガバナー補佐指導による C・アッセンブリー  
ガバナー補佐 村下侑刑様

### 前例会の記録

第 2600 回例会 7 月 3 日（火）18：00  
「2021～2022 年度通常総会」於：だいえい

#### ◆開会点鐘

#### ◆会長挨拶



一年間ご支援を賜り、誠に有難うございました。この一年を振り返ると、既に使い古された感がありますが、それでもやはり「コロナに始まり、コロナに終わった。」という一言に尽きます。年度当初より、前半はかなり影響を受けるだろうと思

っていましたが、後半はもう少し持ち直してくれることを希望的観測も含め期待していました。しかし最終月の 6 月でさえ、4 回の例会のうち 3 回がリモート、最後の例会だけは何とかリアルで開催出来たというような次第でした。集っての活動が大きく制約を受ける中、ロータリー活動の根幹である「職業奉仕」を改めて意識付けしてもらうことで、メンバー各位のモチベーションを維持してもらえよう試みました。また各事業についても、安易に中止としない事にも拘りました。それでも安全を担保できないものは中止にせざるを得ず、結果として各委員長には実りの少ない努力をしてもらう事になってしまいました。また新入会員の皆さんとも折角ご縁を得たにも拘らず、例会以外では交わりを持つ機会に恵まれず、やりがいや楽しさをあまり味わって頂

けなかったと思います。ロータリー活動はこんなものではありませんので、正常化するまでは今しばらく堪えて頂きたいと思います。私個人としては、なかなか経験する事が出来ない特異な状況下で会長職を一年間務めさせて頂きました。これはこれで貴重な体験になったと思います。平時と違うリスクがある中、特に人様を巻き込んで事業を行う時の緊張感はなかなかのものがありました（あまり気分の良いものではありませんが・・・）。みにくいアヒルの子も、水面下で懸命に水をかいていたんだよといった感じです。それでは最後の会長挨拶になります。現在「国家の品格」という藤原正彦氏の著書を読んでいます。人によって好き嫌いが強く出そうな本なのですが、私個人としてはなかなか気に入って読み進めています。ざっと言いますと、日本は世界で唯一「情緒と形の文明」であるにも拘わらず、国際化という名のアメリカ化によって、この誇るべき国柄を忘れていく。「論理」と「合理性」頼みの改革では、今の社会の荒廃を食い止めることはできず、必要なのは論理よりも情緒、英語よりも国語、民主主義よりも武士道精神であり、「国家の品格」を取り戻すことである。と言い放っています。特に「論理」というものは、必要なものではあるが限界があると言い、例として以前アメリカでは、社会に出てからタイプを打つことが必要とされるから、国語の授業でタイプを打つカリキュラムを増やそうとなったそうです。当然タイプを打つ技術は向上したのですが、その代わりに国語（つまり英語）の学力が落ちてしまい、米軍では新兵の 25%が武器の使用説明書を読めなくなってしまい、慌てて撤回したとのこと。どこまで本当なのかかわからないところもありますが、タイプが必要だから授業を増やし、その技術は向上したのだから、この件に関する「論理」は正しい。しかしその「論理」だけでは正しい「解」が得られないというわけです。著者は「論理」をベクト

ルに例え、つまり「論理」は方向と長さ（量）だけであり、その始点が定まっていない。だから「論理」が正しくても「始点」が狂っていると正しい「解」が導けないというわけです。従って座標軸を定めるにあたり、行動基準、判断基準としての「道徳」が必要なのだと言っています。数学者である著者らしい「論理」的な話の進め方です。また彼の父親、作家の新田次郎氏なのですが、「弱いものを救う時には力を用いても良い」と教えていたそうです。但し以下の五つは絶対にダメ。

1. 大きいものが小さいものをぶん殴ってはいけない
2. 大勢で1人をやっつけてはいけない
3. 男が女をぶん殴ってはいけない
4. 武器を手にしてはいけない
5. 相手が泣いたり謝ったりしたら、すぐに止めなくてはならない

それには何の理由もない。ただ卑怯だからダメなんだと。私は暴力を推進するわけではないですが、この考え方は単純明快で好きです。屁理屈をこねくり回すよりも、まずはダメなものはダメと教え込むことが必要な物事もある筈です。理屈なんて後からいくらでも付けることができるし、子供たちはそのくらいの力は持つようになるでしょう。現在の教育にかけているもののように感じます。また愛国心という言葉についても、ナショナリズム（国益主義）とパトリオティズム（祖国愛）はないまぜにした愛国心だからダメなんだ。ナショナリズムとは自国の国益のみを追求することで、パトリオティズムは、自国の文化、伝統、情緒、自然といったものをこよなく愛することであると区別し、愛国心よりも祖国愛が大切なんだと言っています。自分の郷土を愛することを表現しにくい今の社会に矛盾を感じていましたが、なるほどこの祖国愛という言葉の定義には納得できました。それでは総会の審議事項について慎重審議をお願い致します。

◎定足数の確認報告のあと、総会次第に従い議事は滞りなく終了。また、新旧三役の引継ぎも行われました。



#### ◆会長エレクト挨拶 古田貴巳



この度は会長エレクトにご承認いただき、誠にありがとうございます。任期は2022年からと1年後となりますが、今から大変身震いする思いです。また何分若輩者の私が伝統ある関ロータリークラブの会長の職務を全うできるか甚だ不安ですが、精一杯務めさせていただきます。私が関ロータリークラブに入会して早12年が経ちました。入会当初はロータリークラブの目的やロータリアンの精神とはいかなるものかを知るのに精一杯でした。とにかく事業に参加することで、それに近づけると思い参加させていただき、大変勉強させていただきました。まだ不十分ではありますが、ロータリークラブの目的を各種事業によって具現化して参りたいと思います。また、このコロナ過においては、各事業が思うように実施できないのが現状ですが、今後のアフターコロナを見据え、このような状況下でも柔軟に対応できる事業を模索していきたいと思っています。これには偏に会員の皆様のご協力なしでは成功できないと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

#### ◆直前会長挨拶 木村聡



新型コロナウイルス感染リスクを伴う環境下であるにも拘らず、各自の許す範囲の中で、一年間参加協力をして頂いたことに、まずは感謝申し上げます。またまたワクチンが足りないとの話も出ておりますが、一応ワクチン接種が順調に進んでおりますので、雌伏の時はあと僅かだと思います。普通であることが如何に有り難い事であるかを実感できた一年だったと思います。新型コロナ克服の折りには、感謝の心で奉仕活動に勤しめるよう努めていきたいと思います。本年度は55周年記念事業が予定されています。昨年度貯めて頂いたエネルギーを一挙に解放して頂けるようお願い致します。最後になりますが、改めて昨年度一年間のご協力に感謝を申し上げますと共に、関ロータリークラブが、コロナ危機を見事乗り越え、本年度が実り豊かな一年となることを祈念して、直前会長の挨拶とさせていただきます。一年間有難うございました。

#### ◆直前副会長挨拶 加藤照彦



木村会長、酒向幹事 一年間ご苦勞様でした。前年度はコロナ禍真っ只中でスタートし、終息の兆しが見えぬ間に一年が過ぎました。昨年この場にて木村会長のブレーキ役を買って出ましたが、そのブレーキに足を掛けることは一度もありませんでした。木村会長自



身の判断と、クラブの長としての判断と大きな葛藤があったことを近くにおいて強く感じ、酒向幹事に関しては、段取りを取ってはキャンセルの繰り返しで大変な役回りだったと思います。コロナ禍で色々ありましたが、一年間 コロナ感染や大きな問題もなく終わる事ができるのはメンバーの皆さんのご理解とご協力のおかげでございます。一年間ありがとうございました。本年度も宜しくお願ひしまして、挨拶とさせていただきます。

#### ◆直前幹事挨拶 酒向徳享



昨年の7月、コロナ禍のなか幹事となり、不安なままクラブ活動を行ってきました。年間のクラブ活動も大半が中止、特に残念だったのは、メンバーの方々と懇親を深める機会がほとんどなかったことです。入

会浅いメンバーや、新人の皆さんにとっては、クラブに馴染んでいただく機会がなく、寂しい一年でした。各委員会の行事も準備をしながらも、中止になり、関係者の方々への、キャンセル、お断わりの連絡をする事で、委員長さんには、心労をかけたと思います。任期が終わる頃になり、初めての試みで、扱いに戸惑いながらチャレンジした Zoom 例会、無事に開催できたことを今でもホッとしておりますが、メンバーの皆様と普通に顔を合わせられる日常が、いかに有難い事だと、改めて思いました。役目が不完全燃焼の幹事でしたが、皆様、この一年ご協力ありがとうございました。

#### ◆新会長挨拶 加藤照彦



伝統と格式ある関ロータリークラブ 56 代会長に就任させていただくことは、大変光栄な事であると感謝すると共に、未熟者ではございますが、55 年の長きに渡り諸先輩方が築いてこられた数々の歴史を守り、少しでも近づける事が出来るよう決意させていただきます。

今、世の中は人類にとって過去最大の敵といわれた新型コロナウイルス感染から抜け出す兆しが見え始めたように見えますが、まだまだ油断できない状況にあります。現在、感染者は全国で 80 万人を超え経済は崩壊し、多くの方が職を失い、自粛という圧力に心は沈み、ロータリーが基調とする『利他の精神』から繰り広げられる活動や、利他の精神までもが失われつつあります。社会に於いてもクラブの活動に於いても、心のあり方が問われる時代です。この人類唯一無二の心を最大のツールとして活動を行う為に、『和衷協同』を本年度クラブテーマに掲げます。和衷協同とは、心をついに互いに心を和ませ、物事を達成する。という意味があります。2021-22 シェカール・メータ RI 会長が本

年度テーマ講演で、「私たちには、奉仕し、みんなの人生を豊かにする力と魔法があります」と発信されましたが、この力と魔法こそが、私たちの心の奥に秘めた信念や情熱ではないでしょうか。本年度はクラブ創立 55 年の節目にあたり、55 周年記念事業を計画しております。この記念事業を軸に各委員会全てが関わりを持って進んで行けるように企画しております。ロータリーの基調とする「利他の精神」で、「つねに超我の奉仕を胸に」メンバー全員が心をついに達成し、少しでも地域社会に貢献できるよう三役一丸となって精進して行きます。まだまだ未熟ではございますが、皆様方の御指導、御鞭撻を賜りますよう、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

#### ◆新副会長挨拶 西田泰幸



皆様、今期副会長を務めさせていただきます西田泰幸です。高い席から恐縮ではありますが所信のご挨拶を申し述べさせていただきます。副会長の務めとして、会長の片腕となって諸事において準備、調整を疎漏なく行います。そのためには、

全力で幹事、事務局、各委員会と緊密に連携して参りたいと存じます。これによって、年間を通してクラブ運営のノウハウを学べる事は、私にとり大きな喜びであります。また今期、我々はクラブ創立 55 周年の記念事業を執り行うことを大きな目標に据えておりますのでなお一層の励みになります。新型コロナウイルスの流行動態が、当クラブ運営の障壁になるでしょう。けれど with コロナ世代 3 期目にあたる私たち執行部は、この状況下においても可能な限り平時におけるクラブ活動に近づけるよう挑戦するつもりです。どうか皆様におかれては、我ら執行部にご理解とご協力をお願いする次第です。1 年間よろしくお願ひいたします。

#### ◆新幹事挨拶 伊佐治啓司



世話になります。今年度の幹事を務めさせていただきます伊佐治啓司でございます。いよいよ新年度が始まりまして、気持ちも新たに身の引き締まる思いです。本年度の加藤会長のクラブテーマは「和衷協同」でございます。このク

ラブテーマのもとに会長、副会長を盛り立て、お役に立てるように、又、諸先輩方にはご指導ご鞭撻を頂きながら、会員の皆様方には楽しく御協力を頂いて一年間のクラブ活動が楽しいクラブ活動となりますように努めさせていただきます。本年度は 55 周年記念事業が御座います。各委員会の皆様、委員長の皆さんには御力を頂き、ご無理をお願いする事も有ると存じますが何卒ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。至らぬ幹事で御座いますが、どうぞ一年間お世話になりますので宜しくお願ひを申し上げます。

◆委員会報告

◎ニコボックス委員会 委員長 秋柝達也

直前会長・副会長・幹事・・・昨年度、コロナに振り回された一年でしたが、皆様のご支援で活動を終わることができました。ありがとうございます。新三役さん、コロナの影響がまだ続くと思いますが知恵と頑張りを期待しています。

新会長、副会長、幹事・・・いよいよ新年度が始まりました。前年度の木村会長、加藤副会長、酒向幹事、各委員長様、コロナの禍の中でのクラブ活動、本当にお疲れ様でございました。本年度もコロナ禍の中でのスタートとなりますが一年間無事にクラブ活動が行えることを願っております。本年度は関ロータリークラブ創立 55 周年の記念事業もごございますので、各委員会の皆様方には、より一層のご協力をいただくこととなりますがよろしくお願ひ申し上げます。何分にも「ふつつか者」の三役でございます。皆様方のあたたかいご協力をいただきますよう心よりお願ひ申し上げます。

出席者全員・・・コロナ禍で皆様になかなかお会いできず残念に思っています。本日は久しぶりにお会いできてうれしく思いますが、ノーマスクでお会いできる日を楽しみにしています。

東谷好司会員・・・王煜妍さん、久しぶりです。関 RC へようこそ。

◆2020 年度 ニコボックス投函ベスト 5



1 位: 林昇会員



2 位: 長尾一郎会員

3 位: 西田泰幸会員・秋柝達也会員

5 位: 粟倉晋吾会員

◆2020 年度ゴルフ会表彰



優勝: 酒井泉会員

◆委嘱状授与



○国際ロータリー第 2630 地区

学友委員会委員・危機管理委員会委員

ロータリー財団部門委員長: 堀部哲夫会員

○国際ロータリー第 2630 地区

社会奉仕委員会委員: 長尾一郎会員

○国際ロータリー第 2630 地区

ポリオ・プラス小委員会委員・資金推進小委員会委員: 加藤浩二会員

○国際ロータリー第 2630 地区

奨学金・学友担当委員: 三輪雄彦会員

◆幹事報告

◎7 月のロータリーレート 1 ドル: 111 円

次例会のご案内 7 月 27 日(火) 12:30

「新会員スピーチ」 山田義久会員

場所: 関市文化会館 3 階 3.4 会議室